

「24時間で消えるから」って、その投稿大丈夫？

～Twitterも24時間で投稿消える新機能を実装～

SNSの人気機能

人気のSNS、「Twitter（ツイッター）」に先日、「フリート」という新機能が登場しました。この「フリート」の大きな特徴は、投稿が24時間後に自動的に消滅することで、「Instagram（インスタグラム）」や「Facebook（フェイスブック）」の「ストーリーズ」など、他のSNSで既に実装されているものと類似の機能になります。

現在、日本国内のSNS利用者は約8,000万人と言われています。急速に利用者が増える一方で、“映える”投稿や“いいね”、“リツイート”を多く得られる投稿をしなければいけないというプレッシャーに疲れる人たちが現れ、「SNS疲れ」という言葉も登場しました。そのような中で、「フリート」や「ストーリーズ」は24時間で投稿が削除されるので、そのようなプレッシャーもなく、気軽に日常を発信できる点が大きなメリットになっており、例えばインスタグラムを毎日使う人の7割が「ストーリーズ」を利用しているなど、SNSの人気機能になっています。



ホーム画面の上部にフリートが表示されます
(日本語版 Twitter 公式アカウントより)

本当に「消える」の？

昨年、飲食店やコンビニエンスストアなどでアルバイト店員が不適切な行動をしている画像や動画の投稿、発覚により、企業が謝罪に追い込まれるトラブルが相次ぎました。これらの中には、Instagramの「ストーリーズ」を利用し、仲間内での受けを狙った画像や動画が外部に流出、拡散したケースが多く含まれており、中には「24時間で消えるから大丈夫だと思った」と語るアルバイト店員もいました。



24時間で消える機能を用いて投稿した場合、確かにその投稿自体は24時間で消えますが、消える前にその画像や動画を保存すれば、そのまま残り続け、拡散される危険性があります。上記トラブルの場合も、仲間向けに24時間限定のつもりで投稿したものが保存され、他のSNSや動画共有サイトに転載されたことが発覚のきっかけとなっていました。

また、投稿した画像や動画から撮影場所が判明してしまうケースもあります。自宅付近や職場、学校などで撮影した画像を投稿すると、風景などから住所が簡単に特定できることがあります。投稿内容に名前や住所などの個人情報が写り込んでいないかなども、しっかりとチェックした上で投稿しましょう。

さらに、了承を得ずに他者が写り込んでいる投稿もトラブルにつながる恐れがあります。どんなに親しい間柄であっても、SNSに自身の写真を投稿されたくないという人はいます。複数で撮影した写真などを投稿する場合は、投稿してよいかを事前に確認し、了承を得ることが重要です。

ネット上に公開された情報が完全に消滅することはありません。「すぐに消えるから」という軽い気持ちの投稿が一生を台無しにすることもあります。本当に投稿してよい内容かどうかを、投稿前にしっかりと考えることが大切です。

<参考> ・日本語版 Twitter 公式アカウント (2020年11月10日)

https://blog.twitter.com/ja_jp/topics/product/2020/introducing-fleets-new-way-to-join-the-conversation-jp.html

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課

☎:0776-20-0745 (直通) メール: kenan@pref.fukui.lg.jp

★子どもの安全安心に関する情報などをツイッターで発信しています→

